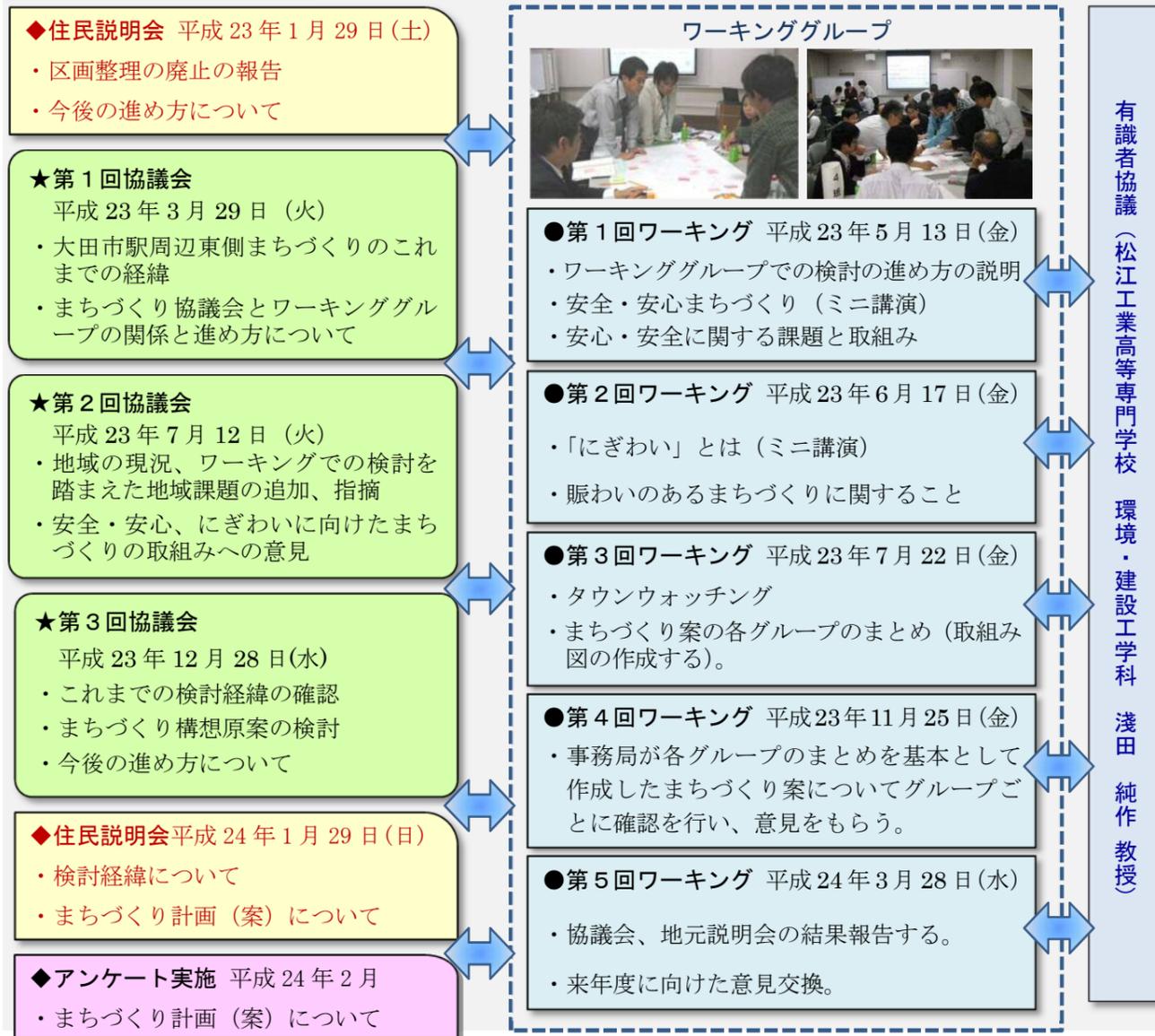


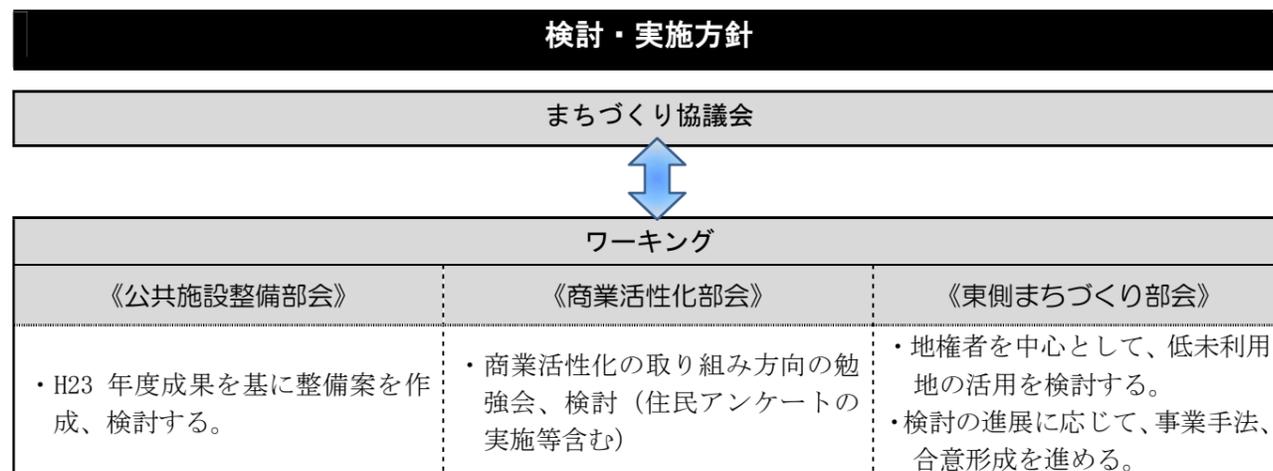
検討経緯

まちづくり協議会、ワーキンググループ、住民説明会は以下に示す経緯で進めていきました。



今後の実施体制

今後は、各事業で検討・調整・事業実施スケジュールが異なり、各々について効率的かつ専門的に検討するためにワーキングを3部会に分割して検討します。



大田市駅周辺東側地区まちづくり計画

まちづくりの方針

地域の現状やワーキンググループ等の意見を踏まえて大田市駅周辺東側地区におけるまちづくりの方針を整理します。

地域内外の人々が集まる大田市駅前のにぎわいづくり

- 様々な人々が集まる大田市駅前の商店街づくりを地域と協働で取り組みます。
- 観光客へのおもてなし施設の整備を検討します。
- 大田市駅前の顔づくりを検討します。

【ワーキング参加者からの課題や提案】

- ・一通りの品物がそろったコンパクトな街が良い
- ・観光客が立ちよれるような場所にしたい
- ・駅・石見交通の特性を活かした駅前のにぎわいをつくりたい
- ・イベントでの集客を図る

誰もが快適に住み続けることのできるまちづくり

- まちなかの身近な憩いの場づくりを地域と協働で取り組みます。
- 公共下水道(雨水)や用水の整備を進めます。
- 地区内道路の歩道整備や拡幅の検討・整備を進めます。

【ワーキング参加者からの課題や提案】

- ・公共下水道が未整備である
- ・歩道がなくて通行が危険
- ・憩いの場所づくりが必要(空家、空店舗の活用、公園、ポケットパーク、トイレ整備など)

まちの骨格を成す安全・安心なみちづくり

- 主要な幹線道路の整備を進めます。

【ワーキング参加者からの課題や提案】

- ・(都)柳ヶ坪・綿田線は道の幅に対して交通が多い
- ・(都)柳ヶ坪・綿田線は歩道がなく危険であるが、今の幅では歩道のある道路整備は難しい

市有地を有効活用したまちづくり

- 東側地区の市有地は、東側地区まちづくりに有効な活用を行います。

【ワーキング参加者からの課題や提案】

- ・市有地や保育園跡、バスセンターなどの一体的な土地利用を勘案して核となる施設(病院、福祉施設)の整備、誘致などを行うべきである。

地域が主体となって実施するまちづくり

- 地域主体で実施するまちづくりを促進します。

【ワーキング参加者からの課題や提案】

- ・互助のコミュニティの創出が必要
- ・昔ながらの人のつながりを復活させたい
- ・地域で一戸一灯運動を実施する

検討体制

本計画はまちづくり協議会とワーキンググループを両軸に据えて検討を行い、計画がまとまった段階で住民説明会を行い、周知を図りながら検討しました。

まちづくり協議会

地権者、地元代表、商店振興組合、商業者、市議会議員、商工会議所、警察、行政

ワーキンググループ

地権者、地元代表、商店主、商工会議所担当)、行政 ※有識者 松江高専 浅田教授

住民説明会

